

令和元年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立土岐商業高等学校

学校番号 48

I 自己評価

1 学校教育目標 (略「学校経営」参照)

2	評価する領域・分野	進路指導部	
3	現状、生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> 「学校は、生徒に適した進路情報を示し、生徒の可能性を引き出そうとしている」「学校は、生徒の進路希望に沿った適切な進路指導をしている」という項目において、「あてはまる」とする回答が保護者でそれぞれ85%、83%となった。保護者にも概ね満足していただけた。 	
4	今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい勤労観・職業観を育成する。 将来の夢や希望の実現に向けて主体的な進路選択ができるように、情報提供に努め、ガイダンス機能を充実する。 希望する進路を実現できるように、確かな学力や知識・技能を身に付けるための指導を充実する。 	
5	重点目標を達成するための校内における組織体制	<ul style="list-style-type: none"> 全職員…インターンシップを実習先事業所ごとに担当 各学年団と連携…ガイダンスや面接指導を実施 教務部と連携…模擬テストの実施と活用 	
6	目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 土岐商WEP (インターンシップ) (2) ガイダンス、講演、講話を実施する (3) 外部模試、小テスト、コラム書き写し、時事問題研究の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生徒、担当教員、事業所からのアンケート (2) 生徒および担当教員からの感想 (3) 試験結果、提出状況、参加継続の状況 	
8	取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1学年でインターンシップを実施 (2) 学年に応じたガイダンスや説明会、講演 (3) 外部模試、適性検査は2回実施して昨年のデータと比較して学年の傾向を把握した。小テスト、コラム書き写しは週1回計画的に行い、定着してきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「職業観・勤労観」育成に向けた機会となったか。 ②将来の夢を思い描けたか。社会人として身に付けるべきことを理解できたか。 ③基礎学力が身に付いたか。時事問題に興味を持てたか。継続的な取り組みにつながったか。 	<p>A (B) C D</p> <p>A (B) C D</p> <p>A (B) C D</p>
11	成果・課題	総合評価	
	<ul style="list-style-type: none"> ○本校は今年度、キャリア教育優良学校として文部科学大臣より表彰を受けた。真に求められている力を備えさせる教育をさらに進めていきたい。 ○インターンシップは、実習前後の指導も含め、全職員で事業所ごとに担当し、有意義な体験をさせることができた。生徒は、働くことの意義や厳しさ、人と関わることの楽しさを感じることができた。事業所からは「是非来年も」などと評価を受け、生徒の姿を見てもらえる機会にもなった。 ○外部の力を活用して、将来設計や仕事に関する講話を適切な時期に実施し、興味深く聞かせることができた。社会で活躍するために高校生活で身に付ける力を理解し、具体的な目標を考えることができた。 ○就職試験や入学試験に向けて意欲的に面接指導を依頼するなどの試験対策をして臨むことができた。売り手市場の影響もあり、不合格者が少なかった。 ○時事問題研究、コラム書き写し、小テストは年間を通して継続実施できた。担任の協力も得られ、意義が理解されてきた。 ○看護、公務員希望者に対する補習や説明会などを計画的に実施し、諦めずに挑戦し合格につなげることができた。 ▲求人が好調だったために、入社試験に向け企業研究をするなどの取り組みの必死さに欠けた。 ▲進路決定に際し、やりたいことを保護者に相談できずに周囲に流される生徒も見受けられた。 	<p>A (B) C D</p>	
12	来年度に向けての改善方策案		
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 働くことや仕事について考え、社会で求められる力や態度を認識するために、土岐商WEPを継続実施する。 (2) 主体的に進路を選択する力をつけるため、講演や講話を効果的に開催し、考える機会を増やす。 (3) 来年度から始まるキャリア・パスポートについて、他分掌とともに検討を進めていきたい。 		